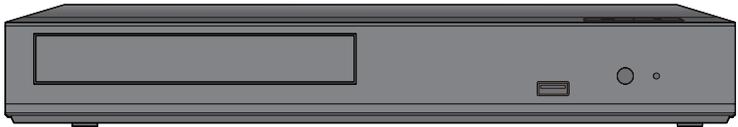


Panasonic[®]

取扱説明書 ブルーレイディスクプレーヤー

品番 DP-UB45S

ULTRA HDTM
Blu-ray



Ultra HD ブルーレイの4K/HDR再生対応 (13 ページ)

本機を使用していただくためのサポート情報は、パナソニックホームページをご覧ください。
<https://panasonic.jp/bdplayer/support.html>



ソフトウェアの更新 (11 ページ)

当社はお客様に最新技術を楽しんでいただけるよう、本機のソフトウェアを随時更新しています。
ソフトウェア更新のお知らせがあった場合、すぐに更新していただくことをお勧めします。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

保証書別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(3～6 ページ)を必ずお読みください。**
- さらに詳しい操作説明は、「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式)に記載されています。Web サイトからダウンロードしてお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

DVQX2812ZA/X1

安全上のご注意

はじめに

再生

必要なとき

付属品を確認する

リモコン (1 個)	N2QAYB001289
リモコン用乾電池 (2 個)	単 3 形乾電池
AC アダプター (1 個)	TXH0009GA



- 付属品、別売品の品番は、2025 年 1 月現在のもので、変更されることがあります。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理してください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください。
(→ 3~6ページ)

はじめに

付属品を確認する.....	2
取り扱いについて.....	7
各部の働き.....	8
本機の準備をする.....	9

再生

本機を使う.....	12
------------	----

必要なとき

仕様.....	15
故障かな! ?.....	16
著作権など.....	17
保証とアフターサービス (よくお読みください).....	19

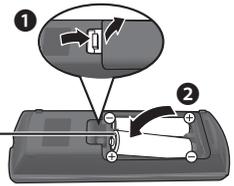
本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを (→ ○○) で示しています。

リモコンの準備

電池を入れて
ください。

単 3 形乾電池 (付属)



- \oplus \ominus を確認してください。
- 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。
- 本機のリモコン受信部 (→ 8) に向けて、まっすぐ操作してください。

付属品の一部および別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



もっと詳しく知りたい (取扱説明書 活用ガイドを読む)

さらに詳しい使い方を知りたいときは、「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式) をお読みください。

- 「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式) を Web サイトからダウンロードする
「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式) は Web サイトからダウンロードできます。
https://panasonic.jp/support/bd/product/dp_ub45s.html
「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式) を閲覧・印刷するためには、Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader は、下記のサイトからダウンロードできます。(2025 年 1 月現在)
<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>



安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
--	--

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。	 気をつけていただく内容です。
 実行しなければならない内容です。	

警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

 異常があったときには、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像や音が出ないことがある

- 内部に水や異物が入った
 - 電源プラグが異常に熱い
 - 本体に変形や破損した部分がある
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない

 感電の原因になります。

接触禁止

電源プラグは根元まで確実に差し込む

 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

AC アダプターのコード部・プラグを破損するようなことはしない

 (傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

 感電の原因になります。

ぬれ手禁止

分解、改造をしない

 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

安全上のご注意 (必ずお守りください) (続き)



警告

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 油煙や湯気、水しぶきの当たるところ、湿気やほこりの多いところで使用しないでください。
- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す



そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

電池は誤った使いかたをしない



- 指定以外の電池を使わない
 - 乾電池は充電しない
 - 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
 - ⊕ と ⊖ を針金などで接続しない
 - 金属製のネックレスやヘアピンなどいっしょに保管しない
 - ⊕ と ⊖ を逆に入れない
 - 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
 - 被覆のはがれた電池は使わない
- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすと、ショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V ~ 240 V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

不安定な場所に置かない



高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

指定の AC アダプターを使う



指定外の AC アダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

AC アダプターの DC プラグをなめない



感電のおそれがあります。
● 特にお子様にはご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

長期間使わないときや、外装ケースのお手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。
● ディスクや USB 機器は、保護のため取り出しておいてください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す



液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する



指はさみ注意

けがの原因になることがあります。
● 特にお子様にはご注意ください。

注意

機器の前にものを置かない



リモコンの開 / 閉ボタンを押すと、離れた場所からディスクトレイを開くことができますが、開いたときに、ものに当たって倒れるなどで破損やけがの原因になることがあります。

- ガラス扉付きラックなどに入れてご使用の場合は、不用意に扉が開くことがあります。
- リモコンの開 / 閉ボタンを押すと、本機以外の当社製機器のディスクトレイも開くことがあります。
- 誤ってリモコンの開 / 閉ボタンを押さないようご注意ください。

光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人は 3D 映像を視聴しない



病状悪化の原因になることがあります。

3D 映像を視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、視聴を中止する



そのまま視聴すると体調不良の原因になることがあります。

- 適度な休憩をとってください。
- 3D 映像の見えかたには個人差がありますので、「3D 設定」で効果を設定する場合には特にご注意ください。

3D 映画などを視聴する場合は 1 作品の視聴を目安に適度に休憩をとる



長時間の視聴による視覚疲労の原因になることがあります。

3D 映像の視聴年齢については、およそ 5 ~ 6 歳以上を目安にする



お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。

- お子様が見る際は、保護者の方が目の疲れがないか、ご注意ください。

取り扱いについて

本機の設置場所

- アンプなどの熱源となる物の上に置かないでください。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しないでください。
- 「つゆつき」が起こりにくい場所に設置してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- 重い物を上に載せないでください。
- タバコの煙や、超音波式加湿器から噴霧された水分も故障の原因になりますのでお気をつけください。



つゆつきについて

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
 - 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
 - 湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
 - 梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約2～3時間）、電源を切ったまま放置してください。

お手入れ

本体およびリモコン

本体をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

再生用レンズ

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な再生ができなくなることがあります。

使用環境や使用回数にもよりますが、約1年に一度、レンズクリーナー（別売 RP-CL720A ※）でほこりなどの除去をお勧めします。使い方は、レンズクリーナーの説明書をご覧ください。

- クリーニング中に音が発生することがありますが、故障ではありません。

* ディーガ用として販売されていますが、本機でもご使用になれます。

本機を廃棄 / 譲渡するとき

本機にはお客様の操作に関する個人情報記録されています。廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、お買い上げ時の設定に戻して、記録された情報を必ず消去してください。（→ 17「お買い上げ時の設定に戻すには？」）

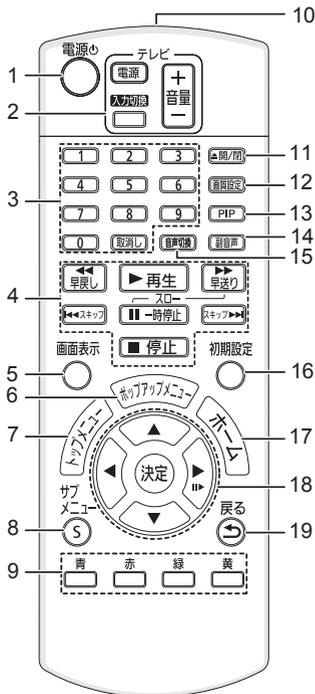
- 本機に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。
- 製品を廃棄する際は、各自自治体の指示に従ってください。

各部の働き

■ リモコン

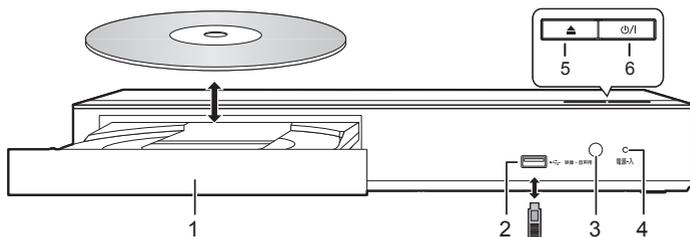
リモコン操作時に本機以外の当社製機器が反応するときは、リモコンモードを変えてください。

【初期設定】⇒「システム設定」⇒「リモコンモード」



- 1 本機の電源を切（スタンバイ）/ 入する
- 2 テレビ操作部
本機のリモコンで当社製テレビの操作をすることができません。（他社製テレビを操作することはできません）
- 3 タイトル番号などを選ぶ / 数字を入力する
【取消し】：入力した数値などを取り消す
（初期設定の「視聴制限」でパスワード入力時など）
- 4 再生時の基本操作をする
- 5 再生状態を確認する
- 6 ポップアップメニューを表示する
- 7 トップメニューを表示する
- 8 サブメニューを表示する
- 9 カラーボタン
画面上の指示に応じてさまざまな用途に使用する
- 10 リモコン送信部
- 11 ディスクトレイを開閉する
- 12 画質を選択する
- 13 副映像を入 / 切する
- 14 副音声を入 / 切する
- 15 音声を切り換える
- 16 本機の設定を変える
- 17 ホーム画面を表示する
- 18 選択および決定する
- 19 前の画面に戻る

■ 本体前面



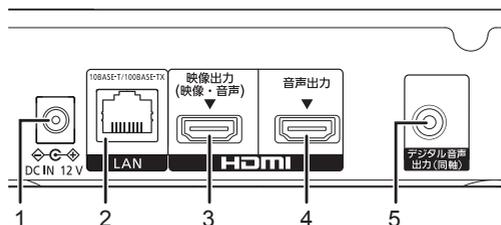
- 当社製機器と USB 接続ケーブルで接続した場合、接続機器側の設定を行ってください。
- ディスクをお使いにならない場合は、ディスクをトレイから取り出ししておくことをお勧めします。

- 1 ディスクトレイ
- 2 USB 端子（映像・音声用、5 V DC 500 mA）
ハイスピード USB 2.0 対応
- 3 リモコン受信部
受信範囲 正面…約 7 m 以内
左右…各約 30°
上下…各約 20°

- 4 電源ランプ
電源を入れたときに点灯し、エラーのときは点滅します。（⇒ 16）
- 5 ディスクトレイを開閉する
- 6 電源を切 / 入する [φ/1]

φ：スタンバイ

■ 本体背面



- 1 DC 入力端子
- 2 LAN 端子
- 3 HDMI 映像出力端子 (映像・音声)
- 4 HDMI 音声出力端子
- 5 デジタル音声出力端子 (同軸端子)

本製品 (付属品を含む) に表示の記号は以下を示しています。

- ～ AC (交流)
- DC (直流)
- クラス II 機器 (二重絶縁構造)

本機の準備をする

1. テレビと接続する

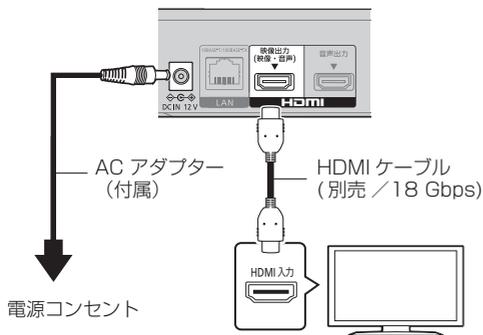
本機とテレビとの接続には、HDMI ケーブル (別売) が必要です。
接続するテレビに合わせて HDMI ケーブルをご準備ください。当社製 HDMI ケーブルのご使用をお勧めします。

- 4K/60p をお楽しみになりたい場合は、18 Gbps 対応の HDMI ケーブルが必要です。
- 上記以外の場合は、「ハイスピード HDMI ケーブル」をお買い求めください。HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- 本機はアナログ出力端子がありません。HDMI 端子のないテレビでは、ご利用になれません。

■ 4K 映像を楽しむ

本機を 4K 対応テレビに接続すると、4K 映像をお楽しみいただけます。

- 4K 対応テレビに接続した場合、「かんたん設置設定」をすると自動的に 4K/60p が設定されます。(→ 11)
- Ultra HD ブルーレイを 4K/HDR で視聴するために、HDCP2.2、4K/60p (4:4:4)、Ultra HD ブルーレイ規格の HDR 信号に対応した機器の HDMI 端子に接続してください。

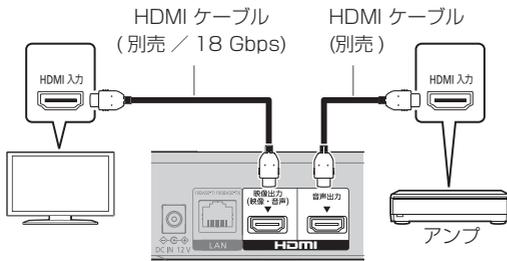


節電のために

- 電源を切った状態でも、電力を消費しています。
(→ 15、「仕様」) 長期間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜いておくことをお勧めします。

AC アダプターは、本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、他の機器の AC アダプターを本機に使用しないでください。

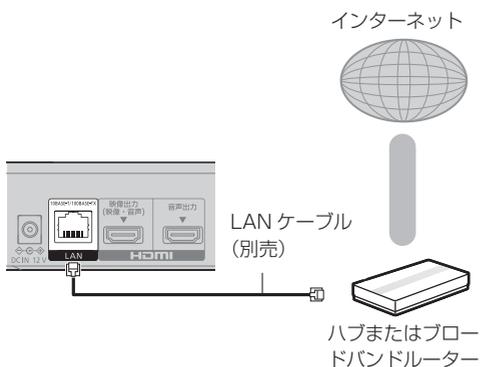
2. アンプと接続する



HDMI 音声出力端子を使用すると、より高音質でお楽しみいただけます。

- 「デジタル出力」を設定してください。
【初期設定】⇒「音声設定」⇒「デジタル出力」
- テレビで音声を楽しむ場合は以下のように設定してください。
【初期設定】⇒「映像設定」⇒「映像出力端子設定」⇒「映像+音声」
- HDMI 音声出力端子に接続した機器では、映像出力機能や HDMI CEC 機能は働きません。(HDMI CEC 機能の詳細については、「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式) (→ 2) の「HDMI CEC を使う」をご参照ください。)

3. ネットワーク接続する



本機をネットワークに接続すると、以下のサービスや機能を利用することができます。

- ソフトウェアを更新する
 - BD-Live を楽しむ (1 GB 以上の残量がある USB 機器が必要)
 - 別の機器のコンテンツを楽しむ (ホームネットワーク)
-
- LAN ケーブル以外 (電話のモジュラーケーブルなど) を挿入しないでください。故障の原因になります。
 - LAN ケーブルはストレートとクロスのどちらを使用しても問題ありません。
 - 有線 LAN で公衆通信回線に接続する場合、電気通信事業法の認定を受けた端末設備 (有線 LAN ルーター、回線端末装置) に接続してください。
 - 周辺機器に接続するときは、**カテゴリ 5e (CAT5e)** 以上の LAN ケーブルのご使用をお勧めします。

詳しい接続のしかたについては、接続した機器の説明書をご覧ください。

4. かんたん設置設定・かんたんネットワーク設定をする

お買い上げ後初めて電源を入れると、基本的な設定を行う画面が表示されます。

準備

テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える
(例：HDMI1 など)

1  を押す

設定画面が表示されます。

2 画面の指示に従い、設定を行う

- 4K/60p 対応テレビと接続している場合、4K/60p 映像の出力方法を設定できます。
- 「かんたん設置設定」終了後、「かんたんネットワーク設定」を行うことができます。

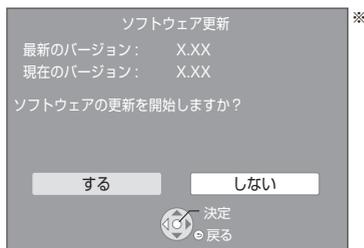


- 上記項目の設定は、「初期設定」でいつでも設定することができます。
【初期設定】⇒「システム設定」⇒「かんたん設置設定」
【初期設定】⇒「ネットワーク」⇒「かんたんネットワーク設定」
- ハブやルーターについてはそれぞれの説明書をご覧ください。

ソフトウェアの更新

本機をネットワーク接続している場合、本機の電源を入れたときに自動的にソフトウェアのバージョンを確認します。

最新のソフトウェアになっていない場合、下記のメッセージが表示されます。



「する」を選択するとソフトウェアのダウンロードを開始します。

本機はソフトウェアの更新が完了するまで操作できません。また、故障の原因となりますので、ACアダプターをコンセントから抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。

更新が完了すると、本機は自動的に再起動し、下記の画面が表示されます。



- 下記のホームページから最新のソフトウェアをパソコンにダウンロードすることもできます。USB 機器にコピーしたあと、本機に接続することでソフトウェアを更新することができます。
<https://panasonic.jp/bdplayer/support.html>
ソフトウェアの更新が完了したあと、本機の電源を入れ直してください。
- ソフトウェアの更新は「ソフトウェア更新」を選ぶことでいつでも実行できます。
【初期設定】⇒「システム設定」⇒「ソフトウェア更新」⇒「ソフトウェア更新の実行」
- ソフトウェアのバージョンを確認するには「ソフトウェアバージョン情報」を参照してください。
【初期設定】⇒「システム設定」⇒「システム情報」⇒「ソフトウェアバージョン情報」
- 更新は数分かかります。
- 本機をネットワークに接続している場合
 - お使いの環境により、さらに時間がかかったり、インターネット接続ができなくなる場合があります。
 - 本機の電源を入れたときに最新のソフトウェアかどうかの確認を行わない場合は、「ソフトウェアの自動更新確認」を「切」に設定してください。
- 【初期設定】⇒「システム設定」⇒「ソフトウェア更新」⇒「ソフトウェアの自動更新確認」

※ 「X.XX」はファームウェアのバージョンの数値を表しています。

本機を使う

ホーム画面について

ホーム画面から本機の主な機能を操作することができます。

準備

テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える

1 を押して本機の電源を入れる

2 や[◀][▶]で項目を選ぶ

- 必要に応じて、[決定]や[▲][▼]で項目を選んでください。



動画 / 音楽 / 写真	ディスク	メディアを再生します。 • 複数のコンテンツが記録されている場合は、コンテンツの種類やタイトルを選択してください。
	USB 機器	
ホームネットワーク	お部屋ジャンプリンク	
	メディアレンダラー	
設定	初期設定	本機の各種設定をします。
	壁紙設定	ホーム画面の壁紙を変更します。
	USB 管理	USB 機器内のデータ (BD ビデオデータのみ) を消去します。

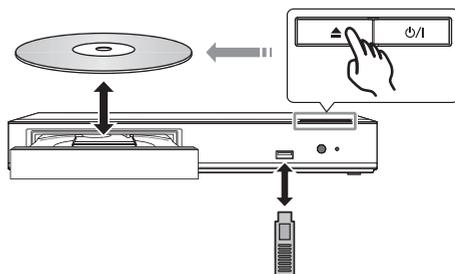
再生する

1 メディアを入れる

- メディアを正しい向きに挿入してください。
- メディアによっては再生が始まります。

2 項目を選び、を押す

必要に応じて、この手順を繰り返してください。



- メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本機のモーターの保護やテレビ画面への焼き付き防止のため、再生しないときは[■ 停止]を押して停止させてください。
 - 記録した機器でファイナライズをしていないディスクは再生できません。
 - パソコンでメディアにドラッグ&ドロップやコピー&ペーストした AVCHD や MPEG2 は再生することができません。
 - 以下の条件を満たしている場合、写真の画質にかかわらず 4K 画質で写真を再生します。
 - 本機を 4K 対応テレビに接続している
 - 「出力解像度」を「オート」または「4K」に設定している
- 【初期設定】⇨「映像設定」
- 3D 再生時は、4K で出力されません。

■ 再生中の操作

メディアやコンテンツによっては機能しないものもあります。

停止	【■ 停止】を押す	停止位置を記憶します。 (下記 「続き再生メモリー機能」)
一時停止	【⏸ 一時停止】を押す	もう一度押す、または【▶ 再生】を押すと、再生を再開します。
早送り・早戻し	再生中に【◀◀ 早戻し】または【▶▶ 早送り】を押す	押すごとに、または押したままにすると、速度が速くなります。(5 段階)
スロー再生	一時停止中に【▶▶ 早送り】を押す	● 【▶ 再生】を押すと、通常再生に戻ります。
スキップ	再生中または一時停止中に【◀◀ スキップ】または【▶▶ スキップ】を押す	タイトル、チャプター、またはトラックを飛び越します。
リピート	再生中に ^{サブメニュー} (S) を押す 「操作メニュー」→「リピート」を選んだ状態で設定する。	繰り返し再生の方法を選びます。

続き再生メモリー機能

【▶ 再生】を押すと停止位置から再生が始まります。

- BD ビデオ、DVD ビデオ、録画番組：
電源を切っても停止位置を記憶します。電源切状態やホーム画面表示状態で【▶ 再生】を押すと停止位置から再生が始まります。
- 記録された停止位置はメディアを取り出すと、解除されます。
- BD-J が含まれる BD ビデオや BD/DVD ビデオのメニュー画面では、続き再生メモリー機能が働きません。

詳細については下記をご参照ください。

<https://panasonic.jp/bdplayer/support.html>

■ UltraHD ブルーレイを楽しむ

本機では、Ultra HD ブルーレイディスクの再生をお楽しみいただけます。

準備

- 4K/HDR で視聴するために、18 Gbps 対応の HDMI ケーブルで HDCP2.2*¹、4K/60p(4:4:4)、Ultra HD ブルーレイ規格の HDR 信号に対応する機器や端子に接続してください。(→ 9)

著作権保護のために、ディスクによっては本機をインターネットに接続していないと再生できない場合があります。

本機で Ultra HD ブルーレイの HDR 機能を楽しむには

Ultra HD ブルーレイを再生したときに、HDR 対応のメッセージが表示された場合はテレビの HDR 設定を確認してください。

- 1) 2015 年以降に発売された当社製 4K/HDR 対応のテレビをお使いの場合、テレビの HDR 設定を有効にしてください。(お使いのテレビによっては設定がない場合があります。詳しくは、テレビの説明書をご覧ください。)
- 2) 当社製以外の他社製 4K/HDR 対応のテレビをお使いの場合、テレビの説明書をご覧ください。
- 3) HDR 非対応のテレビの場合、メッセージが表示されますが、HDR 信号を変換した映像を再生します。



- HDCP2.2*¹ に対応していない機器や端子に接続した場合、2K 解像度で、HDR 信号をダイナミックレンジ変換*²して出力します。また、ディスクによっては正しく再生できない場合があります。
- 4K/60p (4:2:0/8bit) まで対応の機器や端子に接続した場合、60p 素材の再生は HDR 信号をダイナミックレンジ変換*²して出力します。
- 4K に対応していない機器や端子に接続した場合、2K 解像度で、HDR 信号をダイナミックレンジ変換*²して出力します。
- HDR に対応していない機器や端子に接続した場合、HDR 信号をダイナミックレンジ変換*²して出力します。また、ディスクによっては 2K 解像度での出力、または正しく再生できない場合があります。

※ 1 HDCP とは不正コピー防止技術の 1 つです。2.2 はバージョンを表します。

※ 2 ダイナミックレンジ変換とは、HDR 映像信号を、HDR 入力に対応していないテレビに適した映像信号に変換する機能です。

■ 再生できるメディアについて

メディア	メディアの種類		再生できる内容
BD	Ultra HD ブルーレイ ^{*1} *2	—	市販またはレンタルソフト
	BD ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> リージョンコード「A」または「A」を含むものが表示されたディスク 	市販またはレンタルソフト
	BD-RE BD-RE DL	—	録画番組 ^{*4} 、MKV、MP4、MPEG2、JPEG、3D 写真 (MPO)、AAC、AIFF、ALAC、DSD (DFF, DSF)、FLAC、MP3、WAV、WMA
	BD-R ^{*3} BD-R DL		
DVD	DVD ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> リージョン番号「2」または「2」を含むもの、「ALL」が表示されたディスク PAL 映像方式のディスクは再生不可 	市販またはレンタルソフト
	DVD-R	<ul style="list-style-type: none"> 記録した機器でファインライズしたもの 	録画番組 ^{*4} *5*6、AVCHD、MKV、MP4、MPEG2、JPEG、3D 写真 (MPO)、AAC、AIFF、ALAC、DSD (DFF, DSF)、FLAC、MP3、WAV、WMA
	DVD-R DL		
	DVD-RW		録画番組 ^{*4} *6、AVCHD
+R/+RW/ +R DL			
CD	音楽 CD	—	CD-DA 方式に準拠する市販またはレンタルソフト
	CD-R CD-RW	<ul style="list-style-type: none"> 記録した機器でファインライズしたもの 	MKV、MP4、MPEG2、JPEG、3D 写真 (MPO)、AAC、AIFF、ALAC、CD-DA 方式に準拠して記録された音楽や音声、FLAC、MP3、WAV、WMA
USB	USB 機器 (4 TB まで)	<ul style="list-style-type: none"> FAT12、FAT16、FAT32、NTFS、ext4^{*7} 形式 	AVCHD、AVCHD 3D、MKV、MP4、MPEG2、JPEG、3D 写真 (MPO)、AAC、AIFF、ALAC、DSD (DFF, DSF)、FLAC、MP3、WAV、WMA

※ 1 「Ultra HD ブルーレイを楽しむ」をご参照ください。
(→ 13)

※ 2 特に記載がない場合、本書で BD ビデオと記載している内容は、Ultra HD ブルーレイを含みます。

※ 3 LTH type も再生できます。

※ 4 字幕情報が記録されている場合でも、字幕表示はできません。

※ 5 AVCREC を含みます。

※ 6 CPRM 方式を含みます。

※ 7 USB 接続した HDD のみ

- メディアやコンテンツ (フォーマットや周波数など) については、「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式) (→ 2) の「再生できないディスク」(「再生できるメディアについて」内) や「ファイルフォーマット」(「仕様」内) もご参照ください。

■ リージョンコード・番号について

本機は下記のリージョンコード (「ALL」を含む) の BD ビデオや DVD ビデオのディスクを再生できます。

例) BD ビデオ DVD ビデオ



- 使用するメディア、記録状態、記録方法、記録機器やファイルの作り方により再生できない場合や操作方法が異なる場合があります。
- ディスク制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。ディスクの説明書もご覧ください。

■ 4K 出力のためのお勧めの設定と出力映像信号

本機を 4K 対応テレビに接続して、下記表の設定にすると、本機から 4K 映像を出力することが可能になります。

接続する テレビの種類	再生素材		本機のお勧め設定	本機から出力される映像信号	
			初期設定 ^{*1} 「4K/60p 出力」 ^{*2}	解像度	フレームレート カラースペース 最大ビット数
4K 60p 4:4:4 まで対応	BD ビデオ	24p	4K/60p (4:4:4)	4K	24p, 4:4:4, 12 bit
	BD ビデオ / 録画番組	60i			60p, 4:2:2, 12 bit
	Ultra HD ブルーレイ ^{*3}	24p			24p, 4:4:4, 12 bit ^{*4}
		60p			60p, 4:2:2, 12 bit ^{*4}
4K 60p 4:2:0 まで対応	BD ビデオ	24p	4K/60p (4:2:0)	4K	24p, 4:4:4, 8 bit
	BD ビデオ / 録画番組	60i			60p, 4:2:0, 8 bit
	Ultra HD ブルーレイ ^{*3}	24p			24p, 4:2:2, 12 bit ^{*4}
		60p			60p, 4:2:0, 8 bit ^{*5}
4K 24p まで対応	BD ビデオ	24p	切	4K	24p, 4:4:4, 8 bit
	BD ビデオ / 録画番組	60i			4K 出力はできません
	Ultra HD ブルーレイ	24p			
		60p			

※ 1 その他の初期設定値（お買い上げ時の設定）

【初期設定】⇒「映像設定」

- 「出力解像度」：「オート」
- 「24p 出力」：「オート」
- 「カラースペース」：「YCbCr」

※ 2 【初期設定】⇒「映像設定」⇒「4K/60p 出力」

※ 3 接続するテレビの HDMI 端子は、HDCP2.2 に対応している必要があります。

※ 4 接続するテレビが HDR 対応で、再生素材が HDR 素材の場合は、HDR で出力可能です。

※ 5 接続するテレビが HDR 対応で、再生素材が HDR 素材でも、HDR では出力できません。
(通常のダイナミックレンジに変換して出力します)

再生

必要なとき

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源	DC 12 V (DC IN terminal) 1.5 A
消費電力	動作時：約 13 W
	待機時（クイックスタート「切」）： 約 0.3 W
	待機時（クイックスタート「入」）： 約 4.5 W

寸法	幅 320 mm x 高さ 46 mm x 奥行き 193 mm (突起部を含まず)
	幅 320 mm x 高さ 46 mm x 奥行き 198 mm (突起部を含む)
質量	約 1.2 kg

著作権など

- この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。詳しくは「取扱説明書活用ガイド」(PDF形式)をご確認ください。
- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- Dolby、ドルビー、Dolby Vision、ドルビービジョン、Dolby Audio、ドルビーオーディオおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの商標です。
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Confidential unpublished works.
Copyright © 1992-2024 Dolby Laboratories.
All rights reserved.
- FOR DTS PATENTS, SEE [HTTP://XPERI.COM/DTS-PATENTS/](http://XPERI.COM/DTS-PATENTS/). MANUFACTURED UNDER LICENSE FROM DTS, INC. AND ITS AFFILIATES. DTS, DTS-HD MASTER AUDIO, AND THE DTS-HD LOGO ARE REGISTERED TRADEMARKS OR TRADEMARKS OF DTS, INC. AND ITS AFFILIATES IN THE UNITED STATES AND/OR OTHER COUNTRIES.
© DTS, INC. AND ITS AFFILIATES. ALL RIGHTS RESERVED.
- パナソニックは日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にハイレゾロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイル Wnn を使用しています。
"Mobile Wnn" © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd.
1999-2002 All Rights Reserved
- "AVCHD"、"AVCHD 3D"、"AVCHD Progressive"、および "AVCHD 3D/Progressive" はパナソニックホールディングス株式会社とソニー株式会社の商標です。
- "DVD Logo" は DVD フォーマットロゴライセンスング株式会社の商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - (i) 画像情報を AVC 規格に準拠して(以下、AVC ビデオ)記録すること。
 - (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - (i) 画像情報を VC-1 規格に準拠して(以下、VC-1 ビデオ)記録すること。
 - (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された VC-1 ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した VC-1 ビデオを再生すること。詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- DSD はソニー株式会社の登録商標です。
- FLAC のソフトウェアライセンス文は、下記操作で「ライセンス」をご参照ください。
【初期設定】⇒「システム設定」⇒「システム情報」
- Adobe は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Copyright 2004-2014 Verance Corporation. Cinavia™ は Verance Corporation の商標です。米国特許第 7,369,677 号および Verance Corporation よりライセンスを受けて交付されたまたは申請中の全世界の特許権により保護されています。すべての権利は Verance Corporation が保有します。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社 (パナソニック) が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、本製品の初期設定画面から所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口： oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。
<https://panasonic.net/cns/oss/>

必要ととき

(1) MS/PlayReady/Final Product Labeling

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

(2) MS/PlayReady/End User Notices

Content owners use Microsoft PlayReady™ content access technology to protect their intellectual property, including copyrighted content. This device uses PlayReady technology to access PlayReady-protected content and/or WMDRM-protected content. If the device fails to properly enforce restrictions on content usage, content owners may require Microsoft to revoke the device's ability to consume PlayReady-protected content. Revocation should not affect unprotected content or content protected by other content access technologies. Content owners may require you to upgrade PlayReady to access their content. If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade.

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重致します。



保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■ **まず、お買い求め先へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() -
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(→16)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

● 製品名	ブルーレイディスクプレーヤー
● 品番	DP-UB45S
● 故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **8 年**

当社は、このブルーレイディスクプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙の「DIGA（ディーガ）・オーディオ使い方・お手入れなどのご相談窓口」、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 保証書用封筒に記載されているQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます

QRコード
SAMPLE



サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support>



DIGA (ディーガ)・オーディオ 使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは キュウハチニ

0120-878-982

受付時間
9:00~18:00 月~土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**
- FAX フリーダイヤル ☎ **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)



修理に関するご相談窓口



パナは イイヨ

0120-878-554

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パッケージ定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクプレーヤーの点検を!



こんな症状は
ありませんか

- 煙が出たり、異常なおいや音がある
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 本体に変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
電源を切り、コンセント
から電源プラグを抜い
て、必ず販売店に点検を
ご相談ください。

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2025

DVQX2812ZA/X1

CH0125X20